

～第2回 九頭竜川水系足羽川ダム事業費等監理

委員会の審議結果（概要）について～

1. 開催日時：平成21年6月30日（水） 14:00～16:00
2. 開催場所：足羽川ダム工事事務所 1階 第1会議室
福井市成和1丁目2111
3. 委員： 安部 友則（土木研究所 水工研究グループ グループ長）
◎荒井 克彦（福井大学大学院 工学研究科 教授）
角 哲也（京都大学 防災研究所
水資源環境研究センター教授）
薬袋 奈美子（日本女子大学 家政学部 住居学科 講師）
欠席
◎ 委員長（*50音順）

4. 審議結果

●委員からのご意見及び助言

○将来の維持管理を念頭に、工事に伴う仮設構造物の有効活用の可能性について検討する必要がある。例えば、

- ・ ダム本体施工に伴う上流仮締め切りを流木止めとして活用
- ・ 工事用道路をダム本体上下流河床部や分水施設への管理用アクセス道路として活用

など

○水海川導水トンネルの掘削ズリ及び水海川砂防ダムの堆積土砂をダム本体の骨材として使用する場合は、ダム本体工程を勘案して、水海川導水トンネル工程を調整する必要がある。

○ダム洪水調節地内の地すべりの可能性について入念な調査が必要である。

○建設発生土処理場は跡地利用も考慮して施工する必要がある。